

事務事業名		花みどりいっぱいまちづくり事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					担当組織	担当部	都市建設部	担当課	都市整備課
	政策	2 住みやすい快適なまちづくり					担当係	管理係	担当課長名	小野英世	
	施策	2 まちなかの活性化と公共交通網の整備					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 計画的な中心市街地活性化の推進					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	11713	一般	8	4	5	花みどりいっぱいまちづくり事業					
事業計画	期間限定複数年度	事業期間	H19年度～28年度			根拠法令 条例等	市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
							任意的事業・義務的事業		任意的事業		
							実施方法		一部委託		
							事業分類		その他市民に対する事業		
							リーディングプロジェクト		該当なし		
							市長マニフェスト		該当なし		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)								
都市再生整備計画の佐野駅周辺地区の市街地が快適でうるおいのある環境になるよう、周辺地区の高砂町、万町(佐野)、伊賀町、若松町(第一協和会)、若松町(城南)の各町会長が組織する「花みどりいっぱいまちづくり推進協議会」へ中心市街地沿道の各所に設置してあるプランターへの花苗植付と花の管理を委託する。			・花みどりいっぱいまちづくり推進協議会と委託契約締結(5月) ・ペゴニアの植付(6月) ・パンジーの植付(11月) ・除草、散水等花の管理(年間)								
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
			プランターに植付した回数	回	2	2	2	2			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
佐野駅周辺の町会。			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
			町会数	町会	5	5	5	5			
目的 ③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)											
快適でうるおいのある環境にする。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
			植付及び管理を委託した花苗の数	株	4,680	4,680	4,680	4,680			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)											
魅力的な賑わいのある中心市街地となっている。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
			イベントの参加人数	人	-	99,623	214,000	225,000			

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	450	460	460	460				
	事業費計(A)	千円	450	460	460	460	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			委託料	450	委託料	460	委託料	460	委託料	460
	人件費	人	3	3	3	3				
のべ業務時間	時間	59	59	59	59					
人件費計(B)	千円	230	233	233	233	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	680	693	693	693	0				

事務事業名	花みどりいっぱいまちづくり事業	担当部	都市建設部	担当課	都市整備課	担当係	管理係
-------	-----------------	-----	-------	-----	-------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	栃木県民公園福祉協議会の「花みどりいっぱいまちづくり事業」が終了し、平成19年度より市が、プランターと培養土を再利用し、都市再生整備計画提案事業の「花のある街づくり事業」として地域と連携し維持管理を開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	地区内には平成27年10月に完成予定の新庁舎やJR・東武佐野駅がある。古くから地域の行政、文化、経済の中心であるこの地区の活性化を推進する必要がある。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	平成18年度で「花みどりいっぱいまちづくり事業」が終了したことに対して、地域内の役員から「今では花を楽しみにしており、街づくりにもなるので継続を希望する。」との意見があった。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	各町会へ事業実施の案内を回覧する際に花の管理についても周知した。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 佐野駅周辺地区市街地の住民と市が協働して緑化を推進し、緑豊かな潤いのある都市環境づくり、アメニティ空間の創出を目指し、中心市街地の緑化推進を図る必要性がある。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
	市が行わなければならない	理由・改善案 佐野駅周辺地区市街地の沿道にプランターを設置することで、緑化意識の向上が図られ、地域住民の交流活動の推進が図られるものである。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案 緑化活動をととして中心市街地の活性化を図るもので妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案 植付した花が年間をととして一定の水準で維持管理できるようにする。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
	類似事務事業はない	類似事務事業名 理由・改善案
	*類似事務事業があれば、名称を記入	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
	削減の余地はない	理由・改善案 事業費は最低限の事業を委託した委託料のみであり削減の余地はない。 人件費は必要最低限の人数で行っており削減できない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 佐野駅周辺の沿道に花苗を植付けするもので、住民だけでなく通行する人々も受益者となるため、負担を求める余地はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	
	本事業に代わる中心市街地活性化事業が実施されれば終了となる。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
事業のやり方改善(成果向上の見直し) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) 関係町会に花の管理の周知を行い、事業についての意識向上を図る。	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下		×	×	特になし。
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上		○																						
	維持			×																					
	低下		×	×																					